

# 令和6年度 高等学校初任者研修 二次研修 実施要項

## 1 目的

新任教職員に対して、現職教育の一環として1年間の研修を実施し、基本的な心構え、教育内容・方法等の基本的事項について理解を深め、実践的指導力と使命感を養うとともに幅広い知見の習得と、教職員としての資質の向上を図る。

2 期 日 令和7年1月29日（水）、2月5日（水）～2月6日（木）

3 会 場 第1日目 福島県教育センター（福島市瀬上町字五月田16）  
第2日目 福島県教育センター（福島市瀬上町字五月田16）  
第3日目 各所属校 【オンライン研修】

4 参加者 高等学校初任者研修対象教員

## 5 日程・内容

日	時 間	内 容	※受付場所
1 日 目  教 育 セ ン タ ー	9:30～9:50	受付・諸連絡	第1棟 5階ロビー
	9:50～10:00	開 会	講 堂
	10:00～12:00	講義・演習「学級経営の基礎・基本」 <b>I-1</b>	
	13:00～15:50	各教科に分かれての研修 <b>II-5</b> ※詳細については教科要項を参照	各研修室
	15:50～16:00	諸連絡	
2 日 目  教 育 セ ン タ ー	9:40～9:50	受 付	※受付場所 第3棟入り口
	9:50～10:00	諸連絡	各研修室
	10:00～15:50 (12:00～13:00) 昼 食	各教科に分かれての研修 <b>II-5</b> ※詳細については教科要項を参照	
	15:50～16:00	諸連絡	
	3 日 目  各 所 属 校	9:40～9:50	受 付
9:50～10:00	諸連絡	各所属校	
10:00～11:00	講 義 「教員自身のメンタルヘルス」 <b>IV-10</b>		
11:10～12:00	講 義 「本県の健康教育の課題」 <b>I-3</b>		
13:00～13:50	講 義 「教職員のサービスと勤務」 <b>I-2</b>		
14:00～14:50	講 義 「総合的な探究の時間について」 <b>II-4</b>		
15:00～15:50	講 話 「これからの教員に望むこと」 <b>I-1</b>		
15:50～16:00	閉 会		

※**I**、**II**等は、「校長及び教員としての資質の向上に関する指標【第2版】（改訂版）」で、該当する領域を示しています。

## 6 準備物等（各教科に分かれての研修については、教科要項を参照）

### (1) 書籍及び資料等（3日目）

- 「教育関係者必携」 令和4年度版 福島県教育庁
- 「教職員サービス関係ハンドブック2020」 令和2年3月 福島県教育庁

### (2) その他

- 上履き

- 暖かい衣類等
  - 食費 400円（受付時に現金で納入）
    - ・ 昼食は教育センター内の食堂を利用する。
    - ・ 食物アレルギー等の諸事情や欠席等により昼食を不要とする場合  
※教育センターWebサイトの「各種様式」内のフォーム「食事キャンセル」により手続きする。
- 【手続の期限】 食事のキャンセルを希望する研修講座期日の前週火曜日 16:00  
(8月19日～23日の研修は前々週火曜日 16:00)
- ※手続期限を過ぎた場合は食費を納入する。

7 オンライン研修の実施方法について  
受講者決定後に、受講者所属校または受講者本人宛てに、研修講座開始2週間前までに通知する。

#### 8 留意事項

- (1) やむを得ず欠席・遅刻・早退をするときは、所属長に連絡し、指示を受ける。
- (2) 橋梁工事に伴い、来所経路や駐車位置が令和3年度までと異なります。教育センターWebサイトの「駐車場案内図」で来所経路や駐車位置について事前に確認してください。なお、駐車場に限りがあるため、乗り合わせや公共交通機関の利用に御協力ください。
- (3) 所外から持参した端末は、当センターのWi-Fiに接続できないのでご注意ください。

#### 9 問い合わせ先

福島県教育センター 総合企画チーム  
TEL 024-553-3193  
Email center-kikaku-gr@fcs.ed.jp

## 地理歴史・公民

[二次研修]

## 1 教科研修日程・内容

日	時 間	内 容	
1 日目 教育 セン ター	13:00～15:50	協議・演習「授業研究」Ⅱ、Ⅴ ・提出した学習指導案に基づく模擬授業の実践 ・授業研究	1 3 2 研修室
	15:50～16:00	諸連絡	
2 日目 教育 セン ター	10:00～14:00 (12:00～13:00) 昼 食	協議・演習「指導と評価の一体化」Ⅱ、Ⅴ ・学習指導案の改善と発表	1 3 2 研修室
	14:10～15:50	講義・協議「学習指導上の成果と課題」Ⅱ、Ⅴ ・学習指導上の成果と課題 ・初任者研修のまとめ	
	15:50～16:00	諸連絡	

※Ⅰ、Ⅱ等は、「校長及び教員としての資質の向上に関する指標【第2版】(改訂版)」で、該当する領域を示しています。

## 2 準備物等

## (1) 書籍及び資料等

- 「高等学校学習指導要領（平成30年告示）解説 地理歴史編」  
平成30年7月 文部科学省
- 「高等学校学習指導要領（平成30年告示）解説 公民編」 平成30年7月 文部科学省
- 「『指導と評価の一体化』のための学習評価に関する参考資料【高等学校 地理歴史】」  
令和3年8月 国立教育政策研究所教育課程研究センター
- 「『指導と評価の一体化』のための学習評価に関する参考資料【高等学校 公民】」  
令和3年8月 国立教育政策研究所教育課程研究センター
- 担当学年教科書、その他参考となる図書、資料等  
※端末等にダウンロードしたデータで持参してもよい。

## (2) 事前課題

- 「授業研究」における模擬授業で使用する学習指導案
  - ア 様式等
    - ・教育センターWebサイトの「各種様式－高等学校関係様式」に掲載した様式  
※A4判縦置き3枚とする。
    - ※思考力、判断力、表現力等を育むことをテーマとする。
    - ※模擬授業で使用するワークシート、資料等があれば添付する。
    - ※ワークシート、資料はA4判縦置きとする。
  - イ 提出方法
    - ・1月8日（水）必着
    - ・Emailで下記「3 教科に関する問い合わせ先」へ送付  
※件名を「高初地歴公－課題」とし、本文には所属と氏名を入力する。

ウ その他

- ・模擬授業の準備

※研修当日、必要なワークシート、資料などを持参する。

○ 「学習指導上成果と課題」で使用する協議資料

ア 様式等

- ・様式、内容

学校名		氏名	
○ 地理歴史科・公民科指導における成果と課題			
成果と課題（指導や評価について）		工夫していることや対応策	
○（成果）		<input type="checkbox"/>	
●（課題）		<input type="checkbox"/>	
○ ICTの活用における成果と課題			
成果と課題		工夫していることや対応策	
○（成果）		<input type="checkbox"/>	
●（課題）		<input type="checkbox"/>	

※A4判縦置き1枚とする。

※4月からこれまでの地理歴史科・公民科指導について振り返り、成果と課題のそれぞれについて、工夫していることや対応策を記入する。

イ 提出方法

- ・1月8日（水）必着

- ・Emailで下記「3 教科に関する問い合わせ先」へ送付

※件名を「高初地歴公－課題」とし、本文には所属と氏名を入力する。

3 教科に関する問い合わせ先

福島県教育センター 教員研修チーム 地理歴史科・公民科担当

TEL 024-572-4183

Email kyoin-kenshu-gr@fcs.ed.jp